

GSJ

地球をよく知り、地球と共生する

地質ニュース

2020

4

Vol.9 No.4



4月号

-
- 83 栃木県シームレス地質図～新たな地質図の試み～
吉川敏之
-
- 90 第31回GSJシンポジウム 地圏資源環境研究部門研究成果報告会「地下水, 土壌, 地中熱の基盤データ整備と利活用」 開催報告
地圏資源環境研究部門広報委員会
-
- 93 第32回GSJシンポジウム「神奈川の地質と災害」開催報告 中島 礼・野々垣 進・納谷友規・中村淳路・中村佳博・阿部朋弥
-
- 97 J.J. ライン著「日本における自然科学的研究旅行」邦訳
—日光および仙台・南部海岸— 山田直利・矢島道子

GSJ 地質ニュース編集委員会

委員長 宮地良典
副委員長 名和一成
委員 杉田創
児玉信介
竹田幹郎
落唯史
小松原純子
伏島祐一郎
森尻理恵

事務局

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地質調査総合センター
地質情報基盤センター 出版室
E-mail : g-news-ml@aist.go.jp

GSJ 地質ニュース 第9巻 第4号
令和2年4月15日 発行

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
地質調査総合センター

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 中央第7

印刷所

GSJ Chishitsu News Editorial Board

Chief Editor : MIYACHI Yoshinori
Deputy Chief Editor : NAWA Kazunari
Editors : SUGITA Hajime
KODAMA Shinsuke
TAKEDA Mikio
OCHI Tadafumi
KOMATSUBARA Junko
FUSEJIMA Yuichiro
MORIJI Rie

Secretariat Office

National Institute of Advanced Industrial Science and Technology
Geological Survey of Japan
Geoinformation Service Center Publication Office
E-mail : g-news-ml@aist.go.jp

GSJ Chishitsu News Vol. 9 No. 4
April 15, 2020

Geological Survey of Japan, AIST

AIST Tsukuba Central 7, 1-1-1, Higashi, Tsukuba,
Ibaraki 305-8567, Japan

湖底に年縞ラミナと津波堆積物が認められる海跡湖，釧路市春採湖

[cover photo](#)



釧路市街地にある春採湖^{はるとり}は太平洋に面し、周囲の海成段丘面を穿入蛇行して削り込む形状から、最終氷期に発生した谷が、その後の海進期にエスチュアリーに変化し、湾口砂州によって閉塞されて現在の海跡湖に変移したと推測されている。現在の湖水深は2～6 m程であるが、その上位は淡水層、下位は無酸素状態の海水層の2層構造からなる。そのため、湖底では底生物が棲息出来ず、珪藻のブルーミングによって生じた年縞ラミナが保存されている。一方、この湖は千島海溝沿岸に立地することから、その湖底には超巨大地震による多数の津波堆積物の存在が明らかにされている。

(写真・文：七山 太 産総研地質調査総合センター地質情報研究部門、
渡辺和明 産総研地質調査総合センター地質情報基盤センター)

Lake Harutori, a maritime coastal lake where verve lamina and tsunami deposits are found at the bottom in Kushiro city, eastern Hokkaido.
Photo and Caption by NANAYAMA Futoshi and WATANABE Kazuaki